

平成25年度採用分日本学術振興会海外特別研究員申請者に関する評価書

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・本書式を http://www.jsps.go.jp/j-ab/index.html 「募集要項」からダウンロードし、次頁に記載した海外特別研究員の制度並びに評価書作成上の注意点をよく読んで記入してください。・海外の研究者により、英語で記述する場合は、本会所定の書式（英語版）を使用してください。 |
|--|

① 評価者の所属機関： _____ 大 学 _____ 学部・研究科・研究所
_____ 研究所

職： _____ 氏名： _____ 印

②申請者氏名（登録名）	③申請者との関係
④研究課題名（申請書の「研究課題名」を記入）	
⑤申請者の研究姿勢・忍耐力、研究の進捗状況、専門的知識・技量、着想力・創造力、コミュニケーション能力、語学能力、リーダーシップ、将来性などについて記入してください。また、研究の独創性又は特色も明記してください（その研究が共同研究である場合は、特に申請者の当該共同研究において果たした役割及びその寄与の程度が分かるように記入してください）。	

(評価書作成上の注意点)

- *本評価書作成の際は、日本語で記入してください（英語で記入する場合は英語の書式を使用してください）。なお、手書きする場合は、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。
- *評価書の作成者は、申請者の研究を良く理解している研究者1名とします。「申請者との関係」欄に、申請者との関係（例：現在の受入研究者、大学院での受入研究者、海外における受入研究者、共同研究者等）を具体的かつ詳細に記入してください。
- *本評価書は、審査の重要な資料となるので、当該申請者についてできるだけ具体的かつ明確に記入してください。
- *本評価書は、本書以外に新たに用紙を加えることはできません。
- *写しを6部（A4判両面コピー）とり、本書及び写しを併せて封筒に入れ厳封の上、申請者が作成する申請書に添付してください。

海外特別研究員制度について

日本学術振興会海外特別研究員制度は、我が国における学術の将来を担う国際的視野に富む有能な研究者を養成・確保するため、優れた若手研究者を海外に派遣し、特定の大学等研究機関において長期間研究に専念できるよう支援するものです。

参考：過去の採用状況（平成19～23年度）

年度	申請数	採用数	採用率
23	765	198	25.9%
22	739	138	18.7%
21	762	140	18.4%
20	801	133	16.6%
19	857	133	15.5%

※詳細は <http://www.jsps.go.jp/j-ab/index.html> 「申請・採用状況」および「派遣国状況」をご覧ください。